

## 第2回市民ワークショップ結果（概要）について

第2回みんなで考えるワークショップ～札幌の環境のこれから～

開催結果報告

## 目次

1. 市民ワークショップの開催概要 .....	1
(1) 開催目的.....	1
(2) 開催日時.....	1
(3) 参加者.....	1
(4) 開催までのフロー .....	2
2. ワークショップの意見の概要 .....	3
(1) 意見交換のプログラム.....	3
(2) 意見交換のテーマ .....	4
(3) テーマごとの意見交換の概要.....	5
3. 事前アンケート結果 .....	12
(1) 事前アンケート実施概要.....	12
(2) 事前アンケートの結果.....	12
(3) 事前アンケート用紙 .....	17
4. 事後アンケート結果 .....	19
(1) 事後アンケート実施概要.....	19
(2) 事後アンケートの結果.....	19
(3) 事後アンケート用紙 .....	25

## 1. 市民ワークショップの開催概要

### (1) 開催目的

環境に関する札幌の将来像イメージや重要と思われる取り組みについて市民からアイデアを出してもらい、その結果を策定検討中の第2次札幌市環境基本計画における将来像や施策に反映させることを目的として実施しました。

### (2) 開催日時

「第2回みんなで考えるワークショップ ～札幌の環境のこれから～」は以下の日時に開催しました。幅広い世代の方が参加しやすいように土曜日の開催とし、また、多くの参加者に参加してもらい、責任感を持って意見交換してもらうため、参加者には謝礼をお支払いしました。

加えて、若い子育て世代も参加できるように託児を行ないました。

日 時：平成29年2月18日（土）13:00～16:30

会 場：北海道大学学術交流会館 第1会議室

### (3) 参加者

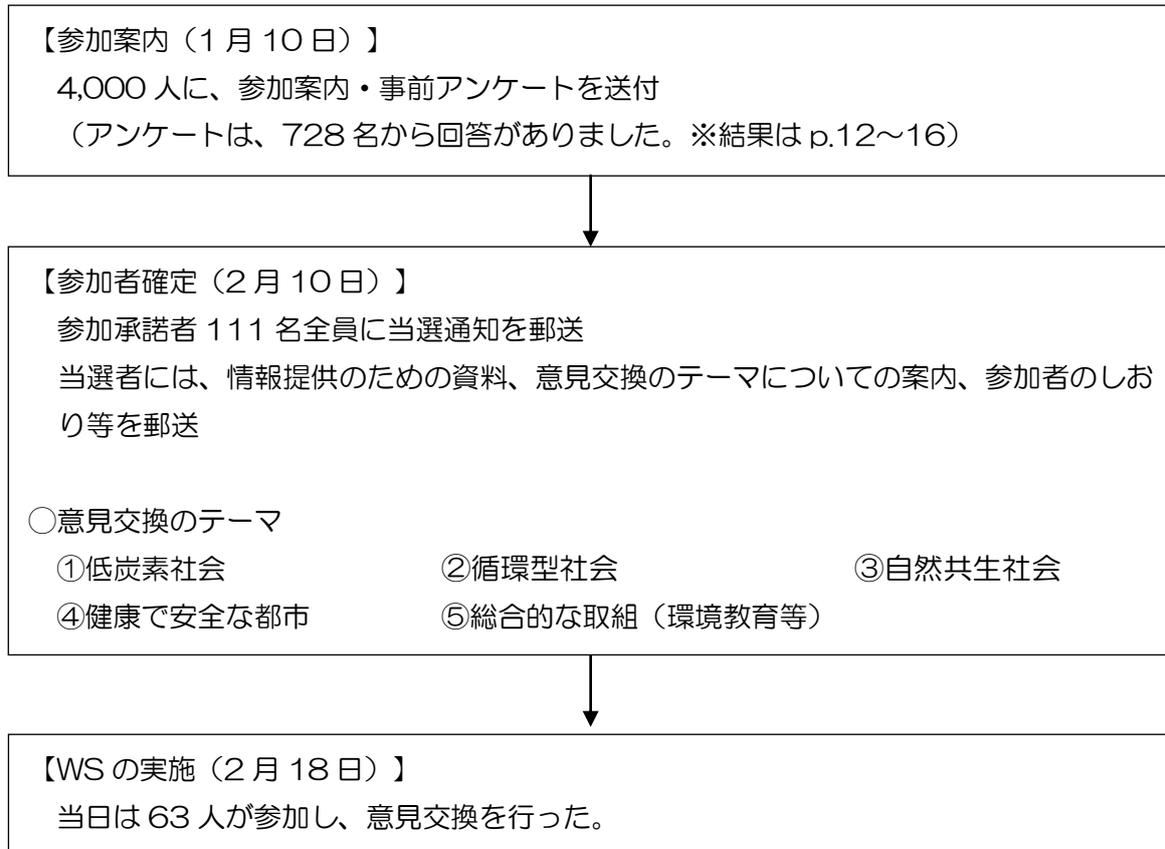
住民基本台帳の中から年齢、性別、居住地を考慮して無作為に抽出した4,000人に案内を行い、参加承諾のあった111人に当日の案内を行ったところ、当日参加者は63人となりました。

参加者数

	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	計
男性	3	1	4	5	9	4	26
女性	3	8	10	4	6	6	37

#### (4) 開催までのフロー

市民ワークショップ開催までのフローは以下の通りです。



## 2.ワークショップの意見の概要

### (1) 意見交換のプログラム

当日の実施プログラムは以下の通りです。

### みんなで考えるワークショップ ～札幌の環境のこれから～

日時：平成 29 年 2 月 18 日（土） 13:00～16:30

場所：北海道大学学術交流会館 第 1 会議室（札幌市北区北 8 条西 5 丁目）

#### 予定プログラム

○開会あいさつ 札幌市環境局環境都市推進部 環境計画課長 金網 良至

○ワークショップの目的の説明

○情報提供①（約 25 分）

- ・講義形式で札幌市の現状や取組など、ワークショップに必要な情報を提供します。
  - 第 2 次札幌市環境基本計画の概要
  - 計画の位置づけ
  - 議論の経過
  - 将来像について
  - 課題と施策の柱

○質疑応答（約 10 分）

- ・情報提供①の内容について、質疑応答をします。

○意見交換①（約 30 分）

- 『環境基本計画の将来像をもっとわかりやすくするためには』
- ・環境基本計画の将来像について、自由に意見を出していただきます。

○意見交換①まとめ（約 20 分）

- ・各グループのファシリテーターから、グループ内で話し合われた内容を発表します。

—休憩（5 分）—

○情報提供②（約 15 分）

- ・5 つの柱についてを紹介します。
- ・解決に向けた世界のヒント

○意見交換②（約 55 分）

- 『スーパー札幌人に近づくために』
- ・将来像を実現するためにどのような取組が必要かを話し合います。

○意見交換②のまとめ（約 20 分）

- ・各グループの結果発表を受けて、一日の議論のまとめをします。

○スーパー札幌人に近づくためにできること（未来の自分への公約）を記入（約 10 分）

- ・今日から自分で取組めるエコなことを自己紹介シートへ記入します。

○参加者アンケートの記入・クオカードの進呈

閉会

## (2) 意見交換のテーマ

意見交換は以下の3つのテーマについて話し合いを行った。また意見交換に入る前に、意見交換に必要な情報を提供しました。

### 意見交換のテーマ

- ① 『環境基本計画の将来像をもっとわかりやすくするためには』(30分)
- ② 『スーパー札幌人に近づくために』(55分)
- ③ スーパー札幌人に近づくためにできること(10分)



ワークショップの様子

### ■将来像の実現に向けて

環境首都SAPP\_ROを実現するための5つの柱

- ① 積雪寒冷地に適した**低炭素社会**の実現
  - ・非常時に大量に消費する再生エネルギーの削減
  - ・自動車依存の生活からの脱却
  - ・太陽光や水素バイオマス等による再生可能エネルギーの普及
- ② 資源を持続可能に活用する**循環型社会**の実現
  - ・大消費地である札幌で生活していることの誇り
  - ・生産から廃棄までの過程に対して責任ある行動
  - ・資源を有効かつ持続可能な形で活用できる循環型社会の構築
- ③ 都市と自然が調和した**自然共生社会**の実現
  - ・生物多様性の保全やみどりの創出・保全
  - ・季節にも配慮し、自然豊かで多様な動植物と共生できる思いあふれる都市の構築
- ④ **健康で安全な都市**の実現
  - ・良好な空気を、土壌が維持され、災害にも強く健康で安全な環境を創出・創出
  - ・札幌市民、札幌市を訪れる人々にとっての快適な生活環境の確保
- ⑤ 環境施策の横断的・総合的な取組の推進
  - ・環境保全対策を効果的に推進するための環境教育の推進
  - ・環境保全対策を通じたコミュニティや経済の活性化



将来像を実現するための5つの柱

### ■スーパー札幌人の姿

2050年の札幌人（スーパー札幌人）の姿はこうだ！！

テーマ①低炭素社会  
家からも、車からも二酸化炭素は出さない！

テーマ②循環型社会  
ゴミを出さない！  
出ても、廃棄物にはしない！

テーマ③自然共生社会  
いろいろな生き物と共生！  
みどりがあるふれるライフスタイル！

テーマ④健康で安全な都市  
水も空気も土も汚さない！  
災害対策もばっちり！

テーマ⑤総合的な取組  
環境について日々勉強！  
環境に携わる



スーパー札幌人のイメージ

### (3) テーマごとの意見交換の概要

- ① 意見交換1：『環境基本計画の将来像をもっとわかりやすくするためには』について自由意見を出してもらいました。

将来像：世界に貢献していく持続可能な都市「環境首都・SAPP-RO」

- ・市民一人ひとりが積雪寒冷地における生活のあり方を工夫し、改善していくことで、将来に渡って持続可能に暮らすことができるまちの形成に貢献していく都市
- ・地球温暖化対策や生物多様性の保全、持続可能な資源循環等により、国や地球規模の環境問題の解決に貢献していく都市
- ・持続可能な都市を形成するための技術やサービスが開発され、それが国内外に波及し、世界に貢献していく都市

#### ■出された主な意見（比較的多く出された意見）

- ・全体として  
世界から羨ましいと思われるような都市になってほしい  
札幌ならではのイメージがほしい  
身近な感じがしない、  
市民の生活になじむものが良い
- ・アピールポイント  
四季がはっきりしていること  
景観に配慮した美しい都市  
ウインタースポーツやイベント  
特産品や食（文化）をPRすべき
- ・見せ方  
漫画やイラストを入れてはどうか  
技術やサービスは中身がわかるようにしてほしい
- ・言葉が難しい  
「持続可能」は、子供たちにとってはわかりにくい  
「開発され」というのは、他力本願のようなイメージがある  
「世界に貢献」というのが、どう貢献するのかわからない  
「世界」というのが広すぎる
- ・資源について  
自然エネルギー（雪、温泉、水川）や省エネを推進すべき  
道産食材や資源にこだわるべき  
街路樹、屋上緑化
- ・生物多様性について  
我がこととして感じられない
- ・ゴミについて  
ごみの減量と活用、リサイクルをより推進  
コンポストやゴミ出しのレベルアップ
- ・人と環境のかかわり方がわからない
- ・情報  
世界の人にもっと知ってもらおう  
SNSなどを活用し、若い人に知ってもらうことが必要

- ② 意見交換2：13のグループを5つのテーマに分けて、2050年の市民の姿を「スーパー札幌人」となっていると仮定し、概ね今から2030年、そして2050年までの市民像の実現に向けたステップを考えてもらいました。出された意見は次の通りです。

### 1) 低炭素社会

#### スーパー札幌人

- ・ エネルギーを使わない
- ・ スーパーハウスに住んでいる
- ・ 自分の家で発電（太陽光発電、風力発電）
- ・ スーパーカー、エコカーに乗っている（自転車）
- ・ ネットワークの充実で在宅ワーク（通勤しない）
- ・ 一人暮らしで大きな家に住んでいるが、日中はウォームシェアでコミュニティづくり
- ・ 意識せずにリングブル等を回収してしまう（環境意識が高く、情報が豊富）
- ・ 除雪しやすい道路（私道）とエコな除雪機を使用
- ・ 化石燃料のみに依存した自動車には乗らない

#### ○現在（短期）

- ・ ハイブリットカーを買う
- ・ 冬期間、室温を下げる
- ・ 厚着する
- ・ エコバッグが普及したように少しずつ定着する
- ・ 子どものうちからエコ精神を育てる
- ・ 排熱の有効活用。熱を無駄にしない！
- ・ 高効率な暖房を導入する
- ・ ご近所さんと鍋パーティー
- ・ 鍋奉公。検定試験。みんなやりたがらないから

#### ○2030年ころまでにできること（中長期）

- ・ 太陽光で充電されるケータイを買う
- ・ 電気自動車を買う
- ・ 自動運転とICTで渋滞なし。寄り道しない
- ・ 各家庭に発電の仕組み（階段を登ると発電）が導入される
- ・ エコポイント制度導入（良いことをしたらポイントがもらえる）
- ・ エコ情報（番組）を見る・聞く
- ・ 地下鉄に自転車を乗せる
- ・ 低炭素活動したらポイント付与
- ・ 森林を増やしてCO2吸収
- ・ 省エネアドバイザー制度ができる

## 2) 循環型社会

### スーパー札幌人

- ・ ゴミを出さない、出ても廃棄物にしない！再生不可能なものはうめる。
- ・ ゴミという言葉が無くなる
- ・ 100%リサイクル
- ・ 全自動でゴミ分別
- ・ 完全な資源化へ

### ○現在（短期）

- ・ 古くなったPCは有効活用、または処理
- ・ リサイクル施設を活用する
- ・ 包装を減らす（包装のあるものを買わない、使わない）
- ・ 賞味期限が近いものをたくさん消費する→生ゴミが減る
- ・ コミュニティでゴミ出しのルールや仕組み作り
- ・ システムがしっかりと整っている
- ・ 生ごみの水分を分離する
- ・ マイ箸を使う
- ・ 余った玉ねぎは近所に配る（コミュニティで有効利用）

### ○2030年ころまでにできること（中長期）

- ・ コミュニティでゴミ管理のレベルアップ
- ・ スーパーでの実施しているトレイの回収などをコミュニティで実践
- ・ 消費行動（エネルギーや環境活動）の見える化
- ・ 3Rの実践
- ・ 使い捨てをなくす
- ・ ペットボトルを使わない
- ・ 各家庭でコンポスト
- ・ 印刷はしない

### 3) 自然共生社会

#### スーパー札幌人

- ・ 色々な生物とともに生きる
- ・ みどりがあふれる暮らし
- ・ みどり豊かなコンパクトシティが実現する（生物も豊か）
- ・ 札幌で子育て

#### ○今できること（短期）

- ・ 自分の意識を高める
- ・ 鹿肉を食べる（調理できるようになる）
- ・ 不必要な餌付けをやめるなど、マナーづくり
- ・ 自然の楽しみ方を知る（学ぶ）
- ・ 自分の庭のみどりを増やす
- ・ 登山道や公園など自然に親しむことができる空間の維持・管理

#### ○2030年ころまでにできること（中長期）

- ・ 街の中のみどりを大切にする
- ・ 地域の中の緑を増やす
- ・ 街中に引越す
- ・ 街中の住まいのまわりにみどりを増やす
- ・ 昔の環境に近づく（生物が豊かなまちに）
- ・ 子供たちが自然の中で遊ぶライフスタイルを推進
- ・ ガーデニング

#### 4) 健康で安全な社会

##### スーパー札幌人

- ・心身ともに健康であるべき、心豊かに、お金も大事
- ・頭も健康に
- ・事故のない社会
- ・雪と上手に付き合う
- ・環境にやさしい自動車（水素自動車など）
- ・災害対策が完璧な都市

##### ○今できること（短期）

- ・コミュニケーションをとる
- ・階段を使う
- ・日頃から運動する
- ・歩いていける距離は車を使わない
- ・正しい情報の習得
- ・歩きやすい、走りやすい道をつくる
- ・間口、除雪など若い人がもっと活躍してあげる→交流も持てる
- ・学校でしっかりと学ぶ
- ・スノーシューの普及
- ・タバコを吸わない
- ・日々謙虚に

##### ○2030年ころまでにできること（中長期）

- ・現在は車がないと生活できないところがあるため、生活しやすくする
- ・バス停、地下鉄の延伸
- ・地下鉄やJRなどに自転車専用車両をつくる
- ・生きがい、目標を持つことが大事
- ・地産地消
- ・なるべく国産、道産のものを食べる
- ・年中通して地元のもので食べられるシステムがあると良い
- ・もう少し緊張感を持つ
- ・免許を返すと商店街のクーポン券、現金がもらえる（例：大阪）
- ・歩くとポイントがたまる→商品（有料ゴミ袋など）にかわる
- ・交流を持つことが大事。近所付き合い

## 5) 総合的な取組

### スーパー札幌人

- ・札幌市民一人ひとりが環境のスペシャリストになり、道内外で活躍
- ・幼児教育がなされている（幼児版環境基本計画を作る）
- ・親が見本となる
- ・大人が子どもを見守る（親子関係なく）
- ・大人が語り人になっている
- ・自然環境、人的環境もアップ
- ・多世代が交流できる笑顔あふれるまち

### ○今できること（短期）

- ・行政のPR
- ・電車でPR（ラッピングなど）
- ・環境意識の醸成を促す漫画を作成
- ・草むしり
- ・目標値を設定（やる気ができるように）
- ・継続できる仕組みを考える
- ・学べる機会をつくる
- ・キャラクターをつくる
- ・あいさつ
- ・町内会で環境問題について考える

### ○2030年ころまでにできること（中長期）

- ・コミュニティの在り方、組織づくり
- ・信頼関係の構築
- ・生活の安定
- ・町内会のサポート
- ・ボランティア
- ・経済のゆとり
- ・興味ない人にどう伝えるか？
- ・チェック機能→目標値や現状の見える化
- ・子どもが自然に触れられる環境をつくる
- ・頑張っている市民グループをサポート
- ・木を育て実を食べる
- ・家庭菜園（自給自足）の推進
- ・みどりが多いと固定資産税が減免される仕組み

- ③ 未来の自分への公約：「スーパー札幌人」に近づくために自分が今できること、今後やってみたいことなどについて、記入いただきました。

<主な意見>

○環境を意識して生活する

- ・積極的にエコを心掛ける
- ・もっと意識を増やして、それを当たり前にする人になる
- ・日々環境に対する意識を持ちながら、生活していく

○情報を取り入れる、学ぶ

- ・環境に対する知識を深める
- ・札幌の現状を把握する

○啓蒙活動・環境教育

- ・多くの人にワークショップで知ったことを知らせる
- ・子どもと地域の取組みに積極的に参加していく

○活動の実践

- ・まずは身近なところから始める
- ・自分から環境のために行動する
- ・当たり前のことができる人になる

○低炭素社会

- ・公共交通機関を利用する
- ・暖房は20℃以下に設定
- ・エコ家電やエコカーへの買い換え

○循環型社会

- ・ゴミの分別に力を入れる
- ・生ゴミを減らす、コンポストの利用
- ・無駄な買い物はしない

○自然共生社会

- ・庭の手入れをし、みどり豊かな社会につなげる
- ・生ゴミなどを肥料にし、自宅に木や花を植える

### 3.事前アンケート結果

#### (1) 事前アンケート実施概要

「第2回みんなで考えるワークショップ～札幌の環境のこれから～」の案内を送付した市民に対して、ワークショップの参加の有無の確認と併せ、札幌の環境に対する意識の把握を目的として、アンケートを実施した。

- ・調査対象：無作為抽出した札幌市民 4000 名
- ・配布・回収方法：郵送
- ・回収数：728名 回収率 18.2%

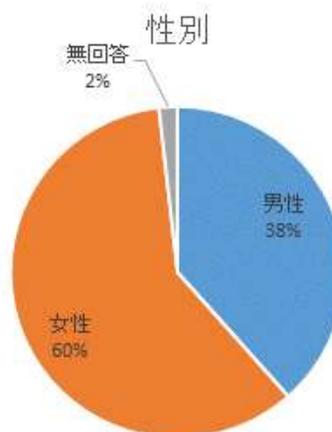
#### (2) 事前アンケートの結果

問1：あなたについて、お聞かせください。

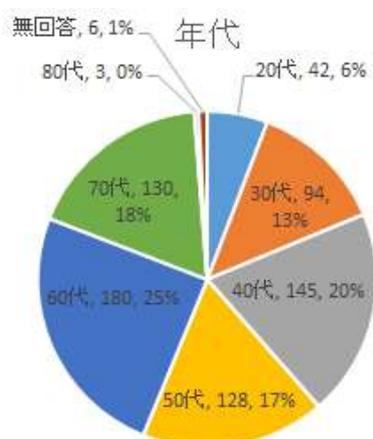
##### ①住まい



##### ②性別

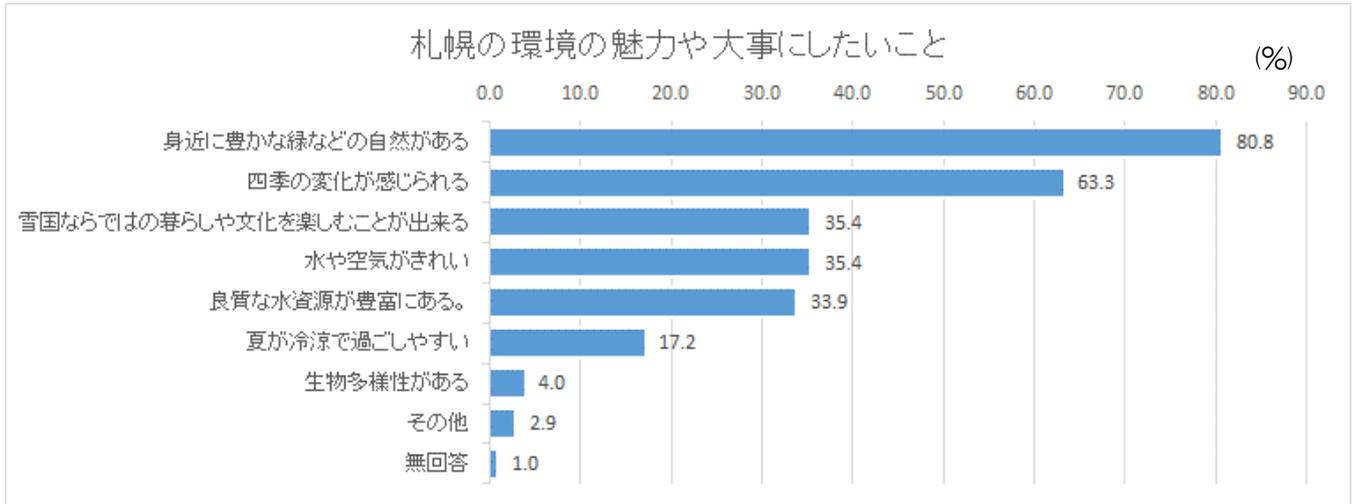


##### ③年代

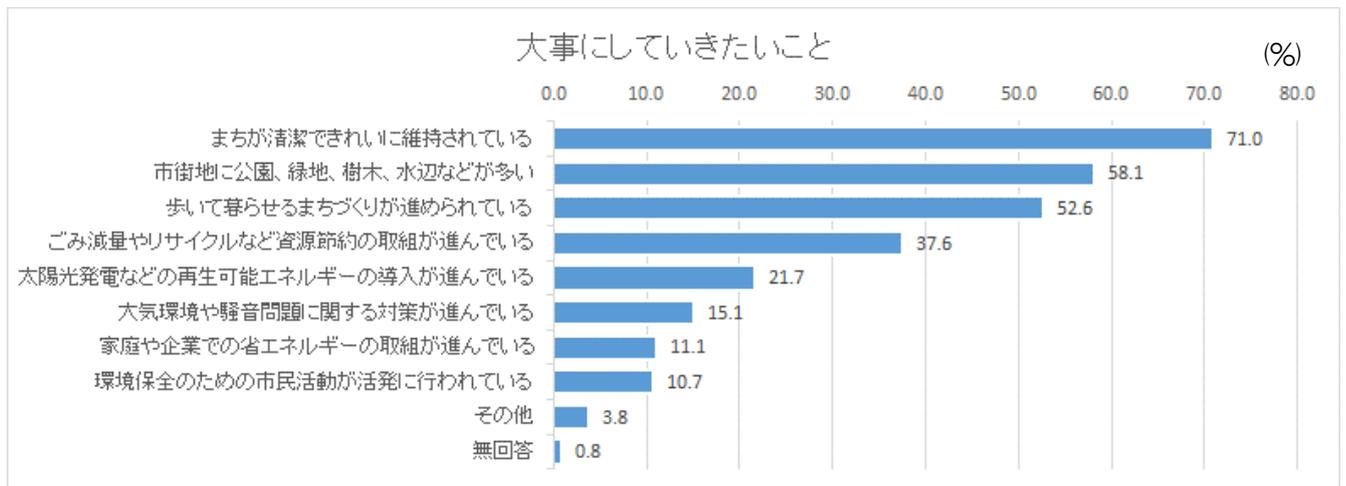


問2：あなたが思う札幌の環境の魅力や大事にしたいことを教えてください。

問 2-1 あなたが思う札幌の環境の魅力や大事にしたいことを教えてください

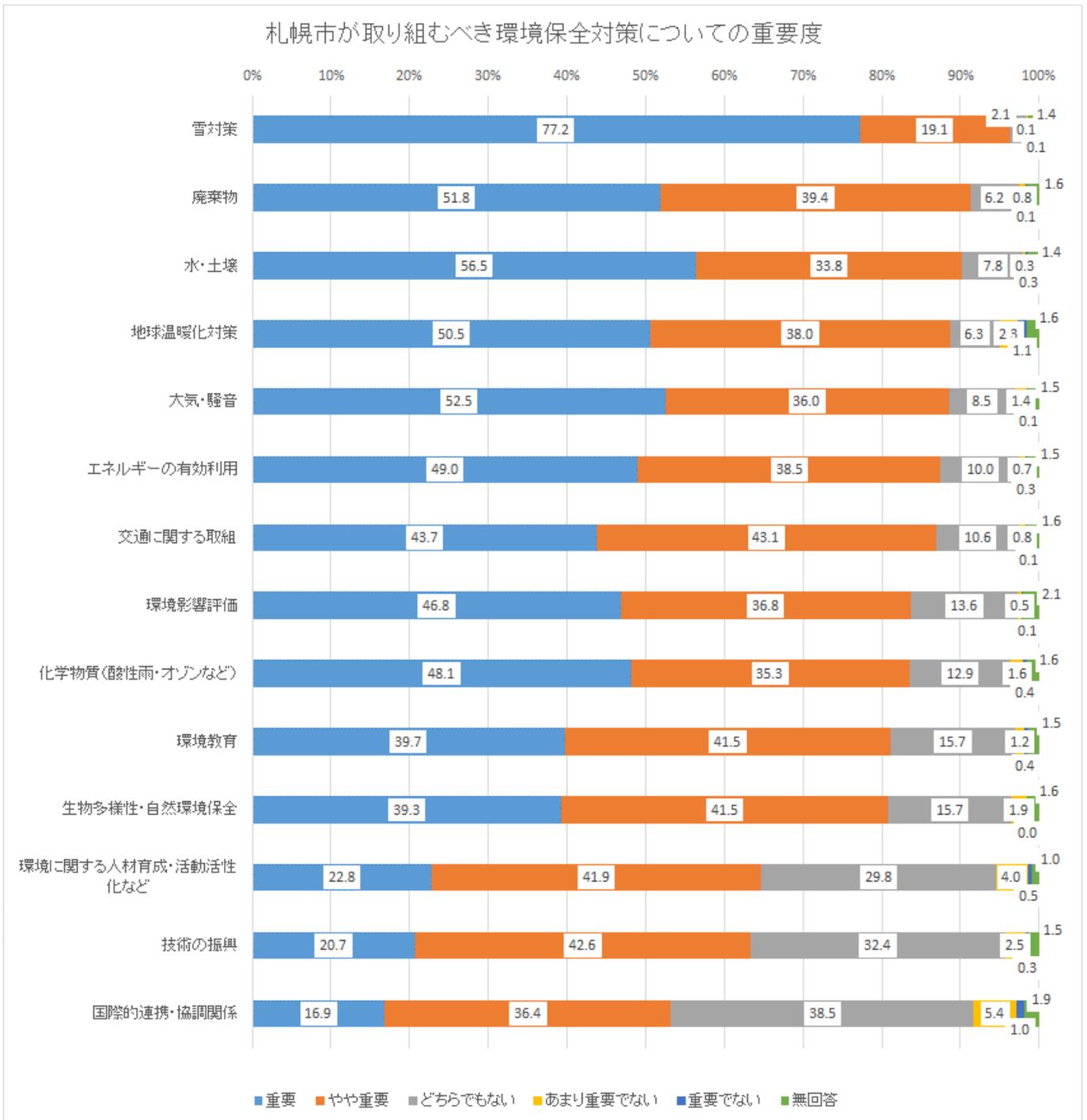


問 2-2 札幌市の生活環境について、あなたは何を大事にしていきたい（将来こうあってほしい）と考えますか

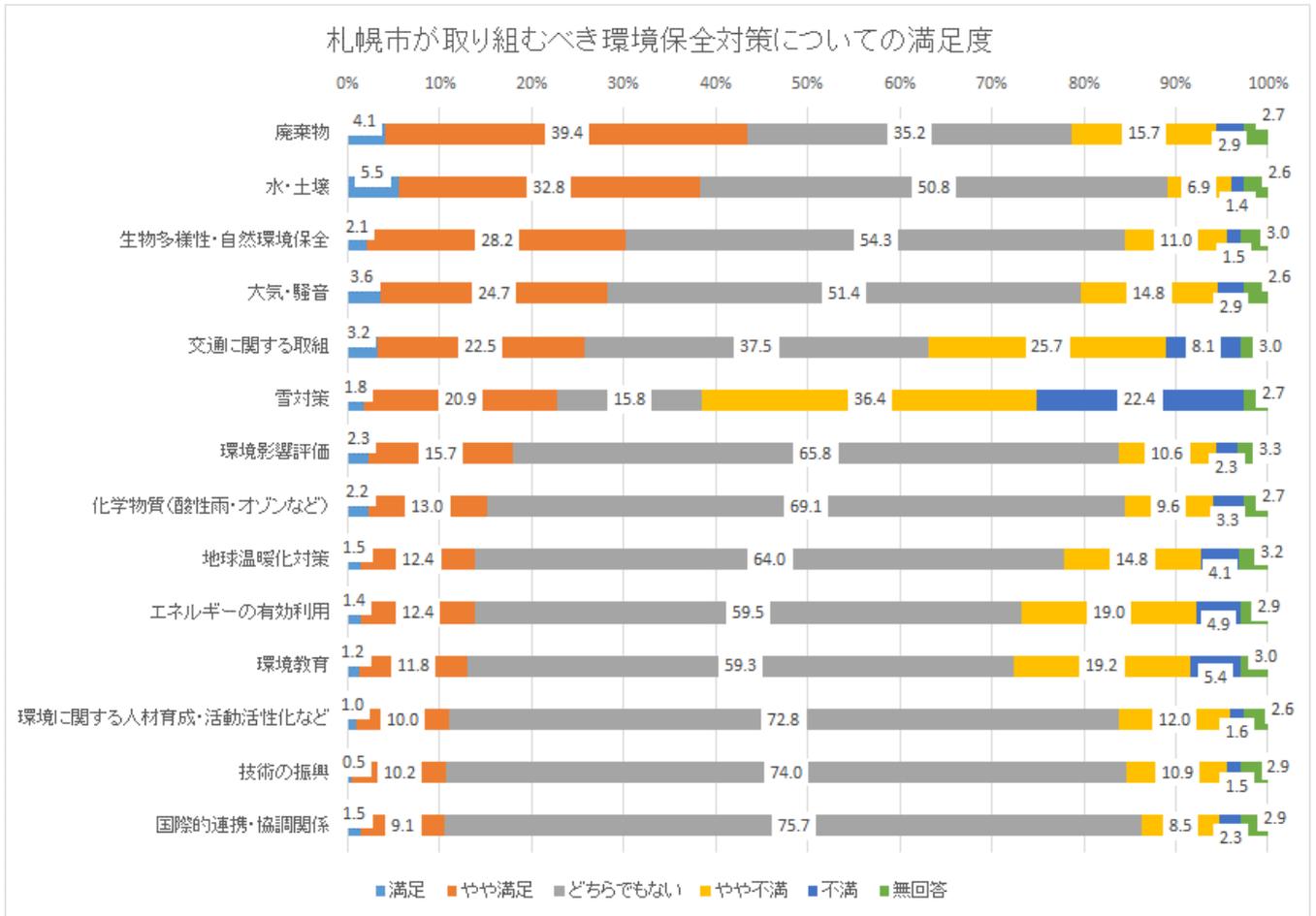


問3：札幌市が取り組むべき環境保全対策についての重要度と満足度についてお伺いします。各項目における、「満足度」と「重要度」の選択肢（①～⑤）から、該当するものをそれぞれ1つずつ選び、○印をつけてください。

問3-1 札幌市が取り組むべき環境保全対策についての重要度

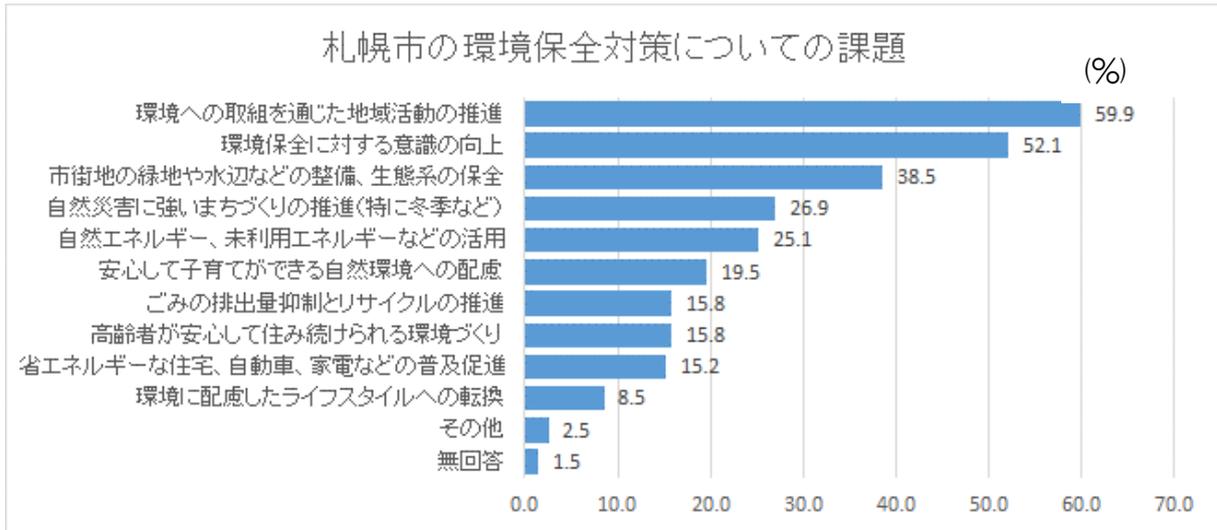


問 3-2 札幌市が取り組むべき環境保全対策についての満足度



問4：札幌市の環境とまちづくりで特に課題に感じることを教えてください  
 各項目における、「満足度」と「重要度」の選択肢（①～⑤）から、該当するものをそれぞれ1つずつ選び、○印をつけてください。

問 4 札幌市の環境保全対策について、どのようなことを課題と感じますか。



### (3) 事前アンケート用紙

平成29年1月吉日 札幌市環境局環境計画課

## 札幌の環境に関するアンケートのお願いとワークショップ参加のご案内

現在、札幌市では、環境に関する総合計画である「第2次札幌市環境基本計画」の策定に向けた検討を行っています。今回、計画を策定するために市民の皆さまからご意見をいただくためのワークショップを開催するにあたり、札幌の環境に関するアンケートを行い、今後の施策検討やワークショップでの話し合いに活用させていただきます。

※このアンケートは、住民基本台帳情報より20歳以上の市民の中から4,000人の方を無作為抽出し、お送りさせていただいております。

#### 【ご記入にあたってのお願い】

1. ご回答は、必ずあて名のご本人がご記入ください。  
(無記名ですので、氏名・住所の記入の必要はありません。)
2. ご回答は、次の要領で行ってください。
  - ご回答は、本アンケート調査票に直接ご記入ください。
  - あらかじめ設けてある選択肢の中から選んで○印をつけてください。
  - 質問は、本ページの間1から順に最後までお答えください。
  - ご回答いただく筆記用具は、鉛筆・ボールペンなど問いません。**※回答は承諾書と分けて集計を行いますので、個人の回答が特定されることはありません。**

ご記入いただいたアンケートは、同封の返信用封筒に入れて、平成29年2月4日(土)までに郵便ポストにご投函ください。

問1：あなたについて、お聞かせください。

お住いの地域	札幌市_____区
性別	①男性 ②女性
年代	①20代 ②30代 ③40代 ④50代 ⑤60代 ⑥70代 ⑦80代

問2：あなたが思う札幌の環境の魅力や大事にしたいことを教えてください。

2-1 札幌市の自然環境について、あなたは何が魅力だと感じますか。(3つまで○をつけてください)

- ①身近に豊かな緑などの自然がある ②良質な水資源が豊富にある ③四季の変化が感じられる  
④夏が冷涼で過ごしやすい ⑤雪国ならではの暮らしや文化を楽しむことができる  
⑥生物多様性\*がある ⑦水や空気がきれい  
⑧その他 ( )

※生物多様性：様々な生き物がつながり合い、支え合いながら豊かな生態系を保っている状態

2-2 札幌市の生活環境について、あなたは何を大事にしていきたい(将来こうあってほしい)と考えますか。(3つまで○をつけてください)

- ①まちが清潔できれいに維持されている ②市街地に公園、緑地、樹木、水辺などが多い  
③環境保全のための市民活動が活発に行われている ④ごみ減量やリサイクルなど資源節約の取組が進んでいる  
⑤家庭や企業での省エネルギーの取組が進んでいる ⑥太陽光発電などの再生可能エネルギーの導入が進んでいる  
⑦歩いて暮らせるまちづくり\*が進められている ⑧大気環境や騒音問題に関する対策が進んでいる  
⑨その他 ( )

※公共交通機関の利便性が向上し、通院、通学、買い物など日常の営みにおいて不便がない環境

問2：札幌市が取り組むべき環境保全対策についての重要度と満足度についてお伺いします。各項目における、「満足度」と「重要度」の選択肢（①～⑤）から、該当するものをそれぞれ1つずつ選び、○印をつけてください。

項目	重要度					満足度				
	①	②	③	④	⑤	①	②	③	④	⑤
(1) 地球温暖化対策 二酸化炭素の排出を減少する取組など	①	②	③	④	⑤	①	②	③	④	⑤
(2) エネルギーの有効利用 省エネルギー・再生可能エネルギーの取組など	①	②	③	④	⑤	①	②	③	④	⑤
(3) 生物多様性・自然環境保全 身近な自然の保全、生物多様性の維持など	①	②	③	④	⑤	①	②	③	④	⑤
(4) 廃棄物 ごみの発生抑制、再利用、再生利用など	①	②	③	④	⑤	①	②	③	④	⑤
(5) 水・土壌 水質保全、土壌汚染対策など	①	②	③	④	⑤	①	②	③	④	⑤
(6) 大気・騒音 大気の汚染対策、排ガス対策など	①	②	③	④	⑤	①	②	③	④	⑤
(7) 化学物質（酸性雨・オゾンなど） 化学物質の排出抑制やフロンへの流出防止など	①	②	③	④	⑤	①	②	③	④	⑤
(8) 環境影響評価 大気汚染の防止、土壌汚染の防止など	①	②	③	④	⑤	①	②	③	④	⑤
(9) 雪対策 冬季の災害や、道路交通における雪の取組など	①	②	③	④	⑤	①	②	③	④	⑤
(10) 交通に関する取組 低公害車の普及、利便性の高い公共交通網など	①	②	③	④	⑤	①	②	③	④	⑤
(11) 環境教育 子どもから高齢者までの環境に対する意識向上など	①	②	③	④	⑤	①	②	③	④	⑤
(12) 国際的連携・協調関係 北方圏との協力、国際的な取組の積極的参加など	①	②	③	④	⑤	①	②	③	④	⑤
(13) 技術の振興 環境低負荷の都市づくり、技術研究開発など	①	②	③	④	⑤	①	②	③	④	⑤
(14) 環境に関する人材育成・活動活性化など 市民活動団体の推進や地域活動の活性化など	①	②	③	④	⑤	①	②	③	④	⑤

「満足度」と「重要度」それぞれに○をつけてください。

問3：札幌市の環境とまちづくりで特に課題に感じることを教えてください。

3-1 札幌市の環境保全対策について、どのようなことを課題と感じますか。（3つまで○をつけてください）

- |                        |                          |
|------------------------|--------------------------|
| ①自然エネルギー、未利用エネルギーなどの活用 | ②省エネルギーな住宅、自動車、家電などの普及促進 |
| ③市街地の緑地や水辺などの整備、生態系の保全 | ④ごみの排出量抑制とリサイクルの推進       |
| ⑤環境に配慮したライフスタイルへの転換    | ⑥安心して子育てができる自然環境への配慮     |
| ⑦環境保全に対する意識の向上         | ⑧環境への取組を通じた地域活動の推進       |
| ⑨高齢者が安心して住み続けられる環境づくり  | ⑩自然災害に強いまちづくりの推進（特に冬季など） |
| ⑪その他（                  | ）                        |

#### 4. 事後アンケート結果

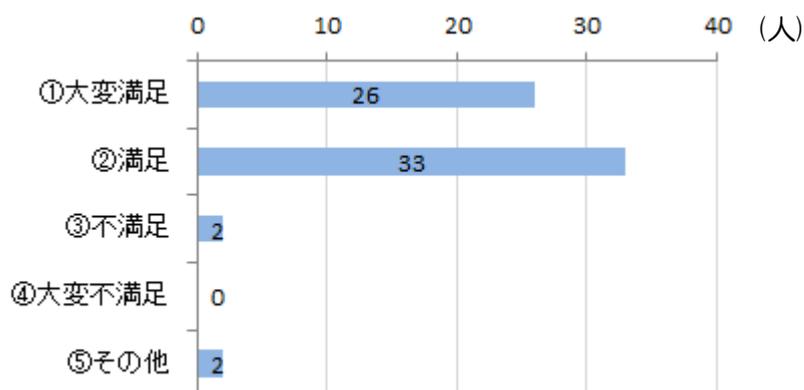
##### (1) 事後アンケート実施概要

本アンケートは、「みんなで考えるワークショップ～札幌の環境のこれから～」の参加者に対して、ワークショップ運営に関する満足度や、今後の環境活動に対する意向等を把握する目的で実施した。

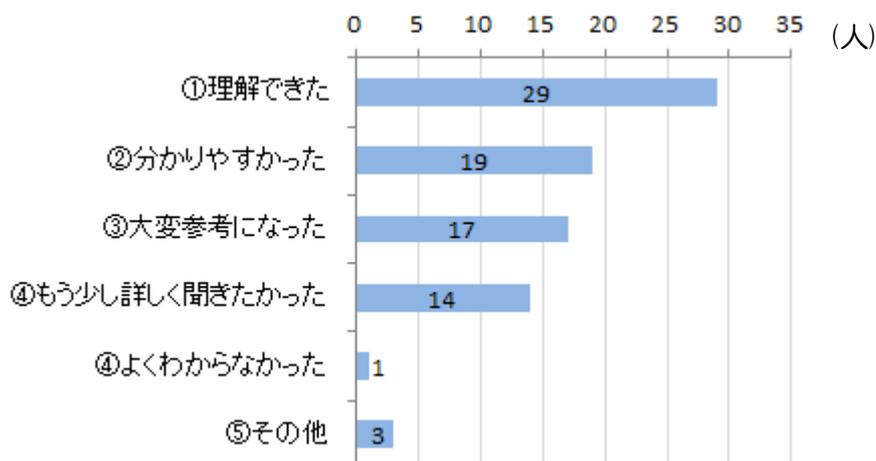
- ・調査対象 : 「みんなで考えるワークショップ～札幌の環境のこれから～」参加者
- ・配布・回収方法 : ワークショップ当日（2月18日）に配布・回収
- ・回収数 : 63名（回収率100%）

##### (2) 事後アンケートの結果

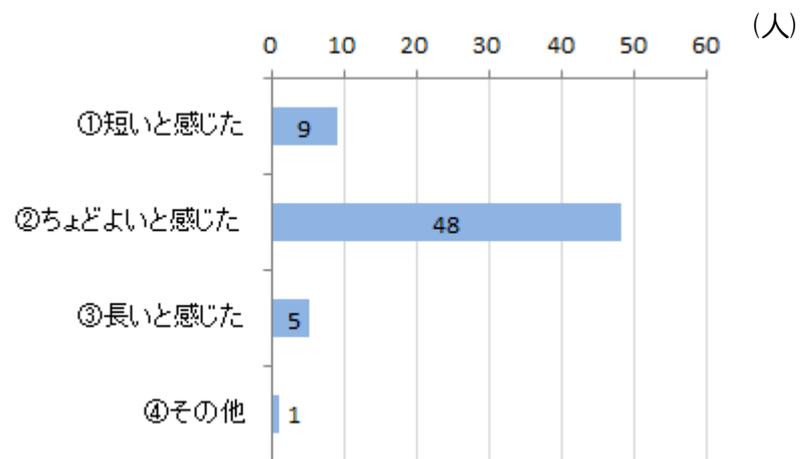
質問1 参加された感想をお聞かせ下さい。1つに「○」をつけてください。



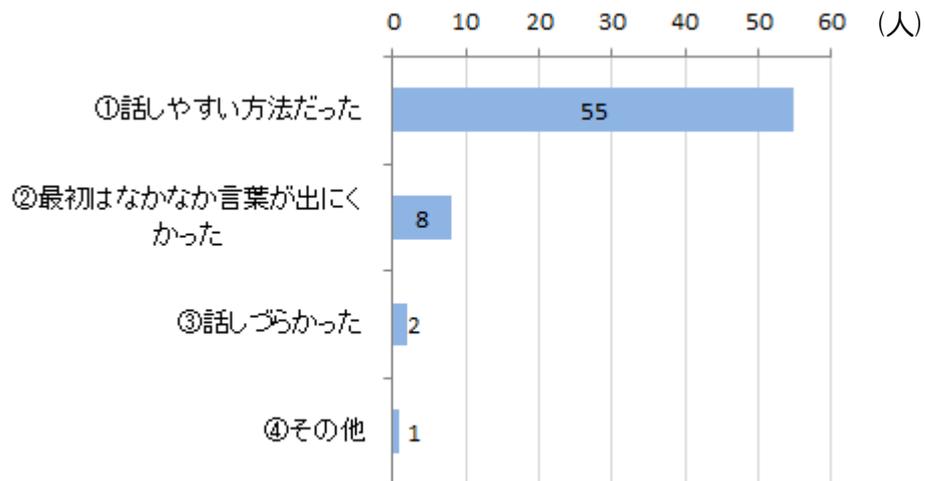
質問2 情報提供の説明について、あてはまるもの全てに「○」をつけてください。



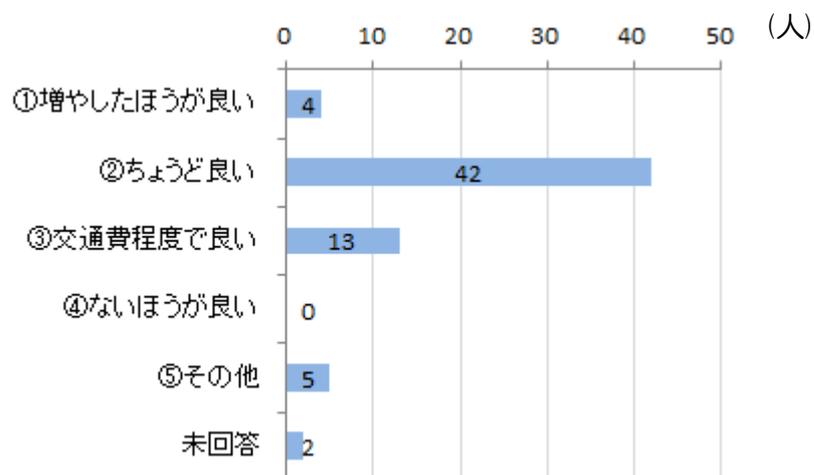
質問3 情報提供の説明について、あてはまるもの全てに「○」をつけてください。



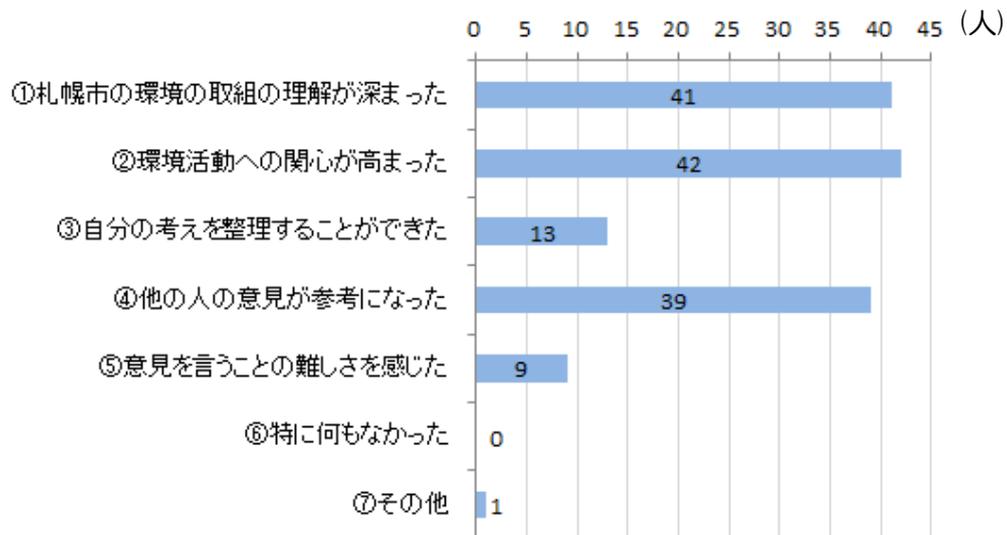
質問4-(1) 話し合いの方法について、あてはまるもの全てに「○」をつけてください。



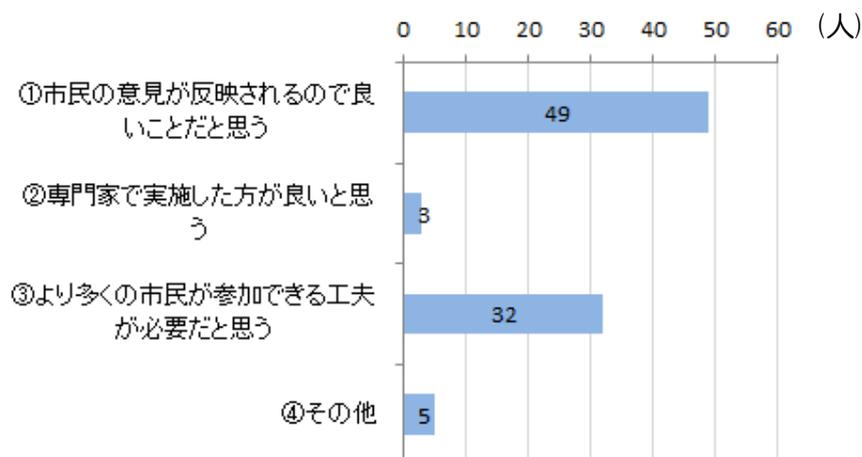
質問5 謝礼について、1つに「○」をつけてください。



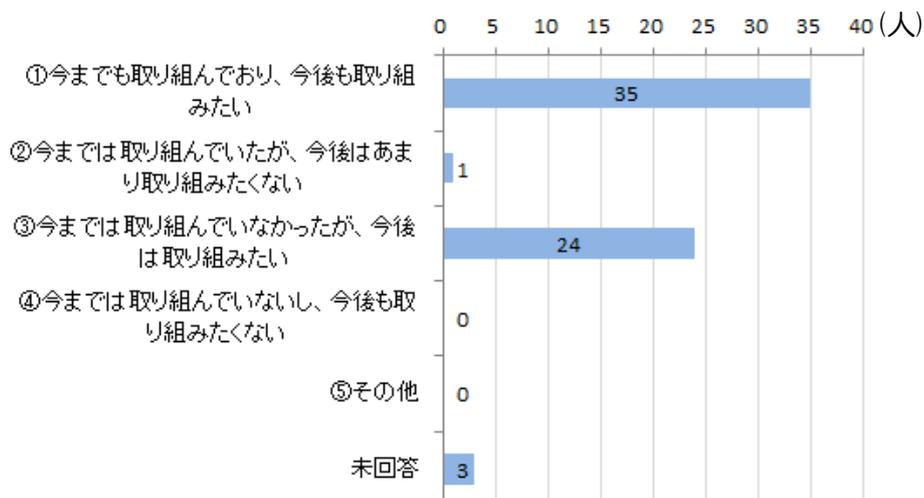
質問 6 参加して得たものは何ですか。あてはまるもの全てに「○」をつけてください。



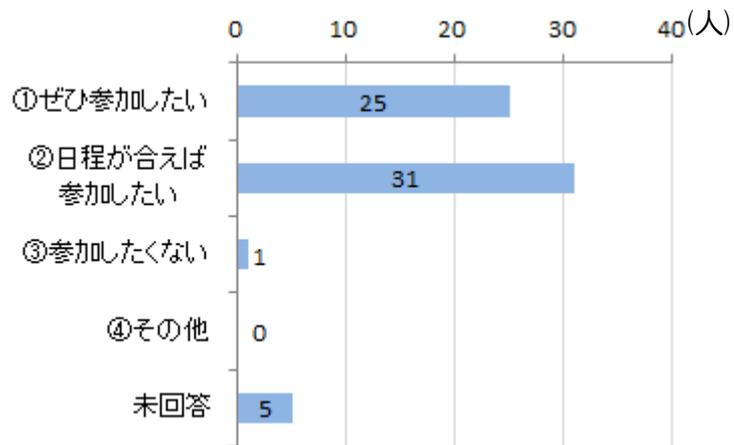
質問 7 市民が環境について考え、意見を出すワークショップを実施することについて、どのように思いますか。あてはまるもの全てに「○」をつけてください。



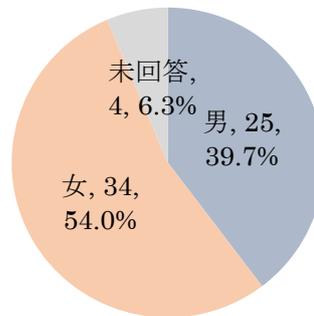
質問 8- (1) 札幌市の現状を受けて、札幌市の環境保全に向けた活動について取り組みたいと思いましたが、1つに「○」をつけてください。



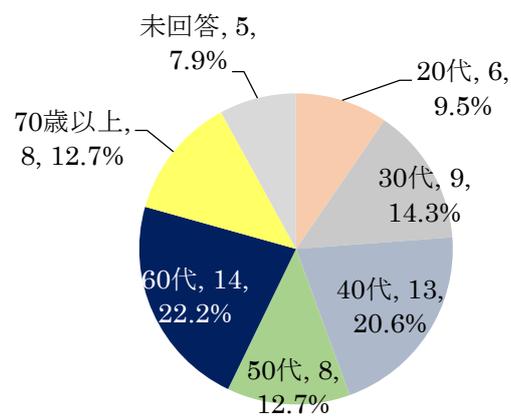
質問9 今後もこのような取組に参加したいですか。1つに「○」をつけてください。



質問10-(1) あなたの性別を教えてください。



質問10-(2) あなたの年代を教えてください



質問 11 自由意見

番号	質問11（自由回答）
1	初めて参加したが、他の人の意見や考えが聞けて勉強になった。
2	少人数で気軽に話し合うことができ、とても有意義だった。環境のあり方に対する意識も深まった。
3	今回のワークショップの内容で反映されたことがあれば、どこかで知ることができるのかも、と楽しみにしつつ、これまでより日頃から環境について考えて生活していきます。
4	貴重な体験でした。幅広い世代の方々と関わることができました。ありがとうございました。
5	大変有意義でした。多くの市民の皆さんに参加してもらえると良い試みだと思います。
9	ファミリーーターの方が上手にまとめられていて勉強になりました。ありがとうございました。異年齢の方とのお話も楽しかったです。
10	この度ワークショップで色々な意見が出てきて、自分も取り組んでいきたいと思っています。
14	本当に楽しく、色々と学ぶことの多い時間でした。ありがとうございました。
16	札幌へきて、9か月ほどであり、市方針等を知るいい機会であった。
17	大変難しい問題に携わっていらっしゃるスタッフの皆様には敬意を表します。今後とも御努力のほど宜しくお願い致します。
20	ちょっと足が寒かったです。ありがとうございました。
21	貴重な機会ありがとうございました。
24	札幌市と業者での事前の意見すり合わせが伺えました。「結果ありき」のワークショップはいかがなものでしょうか！？
25	100/4000の参加者の世代分けが偏っている。高齢の方の参加が多いのが目についた。4000人の抽出の際に「参加しても良い」をする世代に高齢者が多いのは分かっていたはずなので、考慮しても良かったのではないかな。
26	なかなかこんな機会が今までなかったのでも楽しかったし、色々な人と意見交換できてとても良かったです。地下鉄の中に自転車をのせてほしい。地下歩行空間にランニングの場所を設けてほしい。
29	定期的にこういうワークショップを開催することで意識が高まると思います。今日は面白かったです。
30	勉強になりました。ありがとうございました。
31	意見を言う難しさを実感でき大変勉強になりました。今後があれば、また参加したいと感じました。ありがとうございました。
33	話し合いに良かった。自分の意見？ばかり言っていて何言ってるか分からない方がいたので。

37	自然の環境、自分達の町、もつと愛し、良くしてゆこうと思った。とても勉強になり見方が変わった。リーダーの方もよく皆の心を開いてくれて楽しく喋れ感謝しています。
38	ファシリテーターの方が上手にまとめてくれたのですごく話しやすかったです。春から札幌を離れてしまうのですが、とても勉強になりました。
42	市政に興味を持つ市民を増やしてほしい。参加して良かったです。
43	第一回と第二回の話合いが続かないのが問題では。今回の結果を知らないのは残念。
45	「人」をキーワードにしたワークショップテーマは非常に難しいと思う。結局「意識づけ」という、ぼんやりとしたものになると思う。
47	ファシリテーターの方が進行もすばらしく、大変勉強になりました。個人としての視点だけでなく、会社員であることから企業の視点もしっかりもって引き続き環境保全に取り組んでいきたい。
48	ファシリテーターの方がとても話しやすい環境を作って下さり、楽しく意見交換ができました。(まとめ方もよかったです。)札幌を好きな方は多いけど、札幌のことをよく知らない人も結構いると思います。情報の拡散の工夫が必要かなと思いました。
50	市のホームページ等に広報してほしい(結果等)。
53	いろんな方とお話できて楽しかったです。素敵な札幌市になってるといいなあ。
54	様々な方の意見が聞けて充実した時間になりました。感心することも多く、すぐ自分でやってみたくもあり、とても参加して良かったです。この機会に感謝します。ありがとうございました。話の進行役の方がいて、とてもスムーズに進んだので良かったです。大人の初対面もなかなか照れてしまうので助かりました。
55	とても面白かったです。進行していただいた方がとても上手でした。一緒の方もすばらしかったです。
56	札幌5年目、とても興味深いテーマのワークショップに参加させて頂き、本当に有意義な時間となりました。今回のワークショップの多くの意見が札幌の新しい環境の取組みに反映されることを祈っております。
57	今回は参加することができ、大変貴重な時間でした。自身の社会勉強としての位置づけでしたが、様々な世代の人と関わり、グループワークができて良かったと感じました。
58	ふだん何気なく過ごしていても、改めてテーマに沿って考えると年を追うごとにエコなど環境に配慮した取組みが様々行われてると感じました。
62	色々なことを教わり、これからの自分の生活に役立てられたらと思いました。ファシリテーターの方のまとめ方や進行がとても上手でスムーズに進められたと思います。
63	枕詞で司会者の方が、札幌が好かれている都市云々という会話があったが、正式的には札幌は幸福度、全国18位ということで別のデータで憧れ度的には世界では高位置を指し、若者とか本州の魅力度では1位か2位かの高さで反比例の結果が出た。不思議的な評価でどう認識していいかわからないが今後もこういった会議をひらき、大変すばらしい企画書と発展して行ってくださいと願う次第です。

(3) 事後アンケート用紙

第2回みんなで考えるワークショップ～札幌の環境のこれから～ アンケート

**質問1** 「第2回みんなで考えるワークショップ～札幌の環境のこれから」に参加された感想をお聞かせ下さい。最もあてはまるもの1つに「○」をつけてください。

- ( ) ① 大変満足                      ( ) ② 満足                      ( ) ③ 不満足  
( ) ④ 大変不満足                      ( ) ⑤ その他【                      】

**質問2** 情報提供の説明について、あてはまるもの全てに「○」をつけてください。

- ( ) ① 理解できた                      ( ) ② 分かりやすかった  
( ) ③ 大変参考になった                      ( ) ④ もう少し詳しく聞きたかった  
( ) ④ よくわからなかった  
( ) ⑤ その他【                      】

**質問3** ワークショップ全体の長さについて、最もあてはまるもの1つに「○」をつけてください。

- ( ) ① 短いと感じた                      ( ) ② ちょうどよいと感じた  
( ) ③ 長いと感じた                      ( ) ④ その他【                      】

**質問4** 話し合いについて

(1) 話し合いの方法について、あてはまるもの全てに「○」をつけてください。

- ( ) ① 話しやすい方法だった                      ( ) ② 最初はなかなか言葉が出にくかった  
( ) ③ 話しづらかった                      ( ) ④ その他(                      )

(2) (1)で「③ 話しづらかった」とご回答された方にお伺いします。その理由は何ですか。(自由回答)

**質問5** 謝礼について。最もあてはまるもの1つに「○」をつけてください。

- ( ) ① 増やしたほうが良い                      ( ) ② ちょうど良い  
( ) ③ 交通費程度で良い                      ( ) ④ ないほうが良い  
( ) ⑤ その他【                      】

**質問6** 参加して得たものは何ですか。あてはまるもの全てに「○」をつけてください。

- ( ) ① 札幌市の環境の取組の理解が深まった                      ( ) ② 環境活動への関心が高まった  
( ) ③ 自分の考えを整理することができた                      ( ) ④ 他の人の意見が参考になった  
( ) ⑤ 意見を言うことの難しさを感じた                      ( ) ⑥ 特に何もなかった  
( ) ⑦ その他【                      】

**質問7** 市民が環境について考え、意見を出すワークショップを実施することについて、どのように思いますか。あてはまるもの全てに「○」をつけてください。

- ( ) ① 市民の意見が反映されるので良いことだと思う  
( ) ② 専門家で実施した方が良いと思う  
( ) ③ より多くの市民が参加できる工夫が必要だと思う  
( ) ④ その他

